

ふれあい



発行所：鳥取県人権教育推進協議会

〒680-0846 鳥取市扇町21 県立人権ひろば21ふらっと内

電話：0857（22）0578 FAX：0857（22）0593

発行者 松井 満洲男

「第39回人権尊重社会を実現する 鳥取県研究集会」開催にあたって

鳥取県人権教育推進協議会

会長 松井 満洲男

本年度の研究集会は7月31日（木）に倉吉未来中心を主会場に中部地区で開催されることになりました。
今回の研究集会は8回にわたって検討委員会で検討された結果として従来の二日間開催から一日での開催に変更した初めての集会であります。

例年の全体会の内容から啓発事業として何を取り上げるべきか、分科会の研究討議の時間は確保されているか、全体会から分科会への移動時間はどうか等々、いろいろな課題を抱えながらの本集会です。

先人達が培った本集会の目的を質的に低下させないよう参加者の皆様ががんばりましょう。

～報告～

2014年度 県人教評議員会の報告

去る4月16日に倉吉体育文化会館において今年度の県人教の評議員会を開催し、昨年度の事業及び会計決算の報告等と本年度の事業計画及び予算について審議・承認されました。以下、2014年度の活動目標および事業計画について報告いたします。

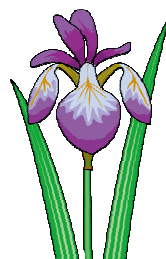
<活動目標>

- 「第39回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」の開催
- 市町村人（同）推協等との連携
- 学校教育との連携
- 調査活動の充実
- （公社）全国人権教育研究協議会との連携
- 第66回全国人権・同和教育研究大会への参加
- 中国ブロック県人・同教との連携
- 「第7回中国ブロック人権・同和教育研究大会」の開催と運営

<事業計画>

1. 第39回人権尊重を実現する鳥取県研究集会の開催

- 期日 2014年7月31日（木）
- 会場 全体会場 倉吉未来中心大ホール
分科会場 倉吉未来中心小ホール 他8会場
- 主催 鳥取県人権教育推進協議会
第39回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会実行委員会



○日程

9:00	9:45	11:50	13:10	16:00
受付	全体会（開会行事・講演）	昼食・移動	分科会（4分科会 9分散会）	

○参加資料代 1, 500 円

○参加規模 2, 000 人

研究集会開催に向けて ～事務局では今～

5月の連休明けから企画運営委員会、実行委員会、基調提案作成委員会、開催地実行委員会等を立て続けに開催し、研究集会の骨格部分（日程、担当者等）がほぼ出来上がりました。6月に入ると、いよいよ基調提案内容、報告内容、討議方法などについて具体的に協議していきます。また、集会の運営要項検討やポスター作製、討議資料作成などの諸準備を次々と行っていきます。報告者や講演をしていただく講師の方々にも討議資料の原稿作成をお願いしているところであり、順次提出していただければと思います。

本年度から一日開催となります。限られた時間ではありますが、内容の深い研究集会になるよう開催地実行委員会とも力を合わせ、準備万端で当日を迎えたいと鋭意努力しているところです。加盟団体、後援団体、参加者の皆様とともに力を合わせ、人権尊重社会の実現に向かって前進していきたいと思っています。

2. 市町村人（同）推協及び関係機関団体との連携強化

○情報交換機関としての役割

県人教だより「ふれあい」の発行（年数回程度）

市町村人（同）推協等の活動状況調査のまとめ

市町村人（同）推協等発行の啓発資料などの収集及び紹介

全人教ニュース等の紹介

○市町村主催人権 同和教育研究集会（市 町民集会）との連携

○市町村人権教育行政関係者及び人権 同和教育推進協議会関係者研修会

会場 中部地区

時期 3月上旬を予定



3. 学校 就学前教育との連携

○学校人権教育 人権（同和）保育との連携（全人教研究大会の報告、実践記録の執筆等）

○県中教研人権教育部会等との連携

○高等学校東部 中部 西部地区同和教育研究会との連携

4. （公益社団法人）全国人権教育研究協議会との連携

○委員会、総会等への参加

○第66回全国人権 同和教育研究大会（香川大会）

期日 2014年12月6日（土）～7日（日） 総括学習会 12月8日（月）

テーマ「瀬戸の風にのせて 広がれ 人権と共生の社会」

会場 全体会場；（高松市）

分科会場；高松市を中心に21会場

参加資料代 5, 000 円

県内報告 2報告派遣に努める

全人教実践報告協力者 3人派遣

○分野別研究会

○「豊かな人権教育の創造」実践交流会

5. 中国ブロック県人 同教との連携

- 第7回中国ブロック人権 同和教育研究大会
- 島根県人権教育夏期講座 8月
- 第12回島根県人権教育研究大会 2月



6. 調査活動

- 市町村人（同）推協等の活動状況調査とまとめ（冊子にまとめ各市町村同推協等に配布）
- 第66回全国人権 同和教育研究大会（香川大会）の開催に伴う諸調査
- その他必要事項を随時調査

7. 会誌の発行 「人権問題学習その実践」第23集（発行予定 3月中旬）

～紹介～ (公益社団法人) 全国人権教育研究協議会総会

5月16日（金）～17日（土）高松市のサンポートホール高松で研究企画委員会及び第6回定時総会が開かれました。研究企画運営委員会では、2014年度全人教の研究課題について協議しました。研究課題は全人教の広報誌「月刊同和教育『であい』」に掲載されます。また、第6回定時総会では、前年度事業や収支決算の報告 承認、全人教役員の承認などがありました。本年度は代表理事であった中澤勇夫さんが退任され、新しい代表理事に 原 成寿さんが選出されました。なお、中澤勇夫さんは第39回の鳥取県研究集会の講演講師としてご依頼している方です。

また、総会の折に今年度開催予定の研究会等についていくつか資料をいただきました。主な研究会等は次の通りですが、県人教事務局へお問い合わせくだされば、わかる範囲で情報を提供したいと思います。

◎全人教後援による全国の研究会

- 第41回九州地区人権 同和教育夏期講座 8月18日（月）～19日（火）宮崎市
- 第61回四国地区人権教育研究大会 7月10日（木） 11日（金）愛媛県
- 第32回阪奈地区人権 同和教育研究交流会 9月12日（金） 大阪府
- 部落解放研究第48回全国集会 10月20日（月）～22日（水）京都市
- 部落解放第46回東日本研究集会 7月3日（木）～4日（金）群馬県みなかみ町
- 第39回部落解放 人権西日本夏期講座 7月10日（木）～11日（金）鹿児島市
- 部落解放第58回全国青年集会 8月9日（土）～10日（日）大阪市
- 部落解放第46回全国高校生集会 8月9日（土）～10日（日）大阪市
- 部落解放第59回全国女性集会 5月10日（土）～11日（日）奈良市
- 第37回全国人権保育研究集会 11月29日（土）～30日（日）滋賀県米原市
- 第29回人権啓発研究集会 2015年1月22日（木）～23日（金）山口市

《全人教賛助会員（個人）の募集》 ※問い合わせ 申込は県人教事務局へ

- 1、趣旨 全人教の目的に賛同し、全人教の教育運動や財政的基盤の確立を賛助する。
- 2、個人会員の種類 賛助会員、広報誌賛助会員の2種類

（賛助会員）会費は年間3,000円、会員証あり、広報誌「月刊同和教育『であい』」送付
全人教主催各種事業（研究大会を除く）への割引参加、全人教出版物の割引購入
（広報誌賛助会員）会費は年間1,800円、広報誌「月刊同和教育『であい』」送付

＜図書の紹介＞

絵本の題名：「どうせどうせとっていたぼくがそれをいわなくなった理由」

（２０１４年３月３１日発行）

今年も倉吉市人権絵本作成委員会（発行：倉吉市役所人権政策課）から絵本が発行されました。今回で１２作品目です。自分自身を好きになれなくて「どうせ私なんか」と口癖にしている子どもたち。自尊感情をテーマに、貢をめくるたび人とかかわりや周りからの働きかけの大切さ、他者との関係やつながりにおいて自尊感情が育まれることが分かります。この絵本はすでに関係団体や機関においてもご存じのことと思いますが、県人教事務局から重ねて紹介させていただきます。

なお、絵本については、公共の図書館等をご利用ください。

鳥取県人権教育推進協議会役員が次の通り決まりました

２０１４（平成２６）年度～２０１５（平成２７）年度

役 員	名 前	所 属
顧 問	宇山 眞	前鳥取県人権教育推進協議会会長
会 長	松井満洲男	鳥取市人権教育協議会
副会長	内田 信義	米子市人権 同和教育推進協議会
〃	森本満喜夫	倉吉市同和教育研究会
〃	中村 勝治	境港市人権教育推進協議会
〃	池原 和彦	鳥取県中学校教育研究会人権教育部会
〃	中田 幸雄	部落解放同盟鳥取県連合会
理 事	鎌谷 良憲	若桜町同和教育推進協議会
〃	山下 一郎	琴浦町人権 同和教育推進協議会
〃	森安 保	伯耆町人権教育 啓発推進協議会
〃	石上 良夫	部落解放同盟鳥取県連合会
〃	大坂 芳郎	鳥取県高等学校人権教育研究会
〃	星見 伸子	鳥取県国公立幼稚園教育研究会
〃	杉本 暁子	鳥取県人権保育連絡会
会計監査	國岡 宏	智頭町同和教育推進協議会
〃	土海 孝治	湯梨浜町人権教育推進協議会

事務局	局 長 岡 周治	次 長 上島 和彦	書 記 西尾美恵子
-----	-------------	--------------	--------------

＜お知らせ＞

昨年まで２年間勤務された富永恵子次長がご自身の都合により退職されました。４月より後任として上島和彦次長が着任しました。県人局事務局が新体制でスタートしています。

今後ともよろしくお願いいたします。